

「就学時健康診断の現状と問題点」の臨床研究 HP 上での情報公開について

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

日本小児科医会では、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究にご協力をいただいた方々から同意をいただくことに代えて本情報を公開しています。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、日本小児科医会事務局までご連絡ください。

研究課題名：「就学時健康診断の現状と問題点」

研究実施者： 乳幼児学校保健委員会 松下 享

研究対象

平成 30 年 9 月から同年 10 月末までに、日本小児科医会に送付された「就学時健診についてのアンケート調査」に記載された各地域における就学時健診の実施状況

研究内容

就学時健診の現状を明らかにするために、47 都道府県小児科医会に対して地区医師会毎に実施されている就学時健診のアンケート調査を行いました。就学時健診は、就学予定者が学校生活を円滑に送れるよう保健上必要な助言や適切な指導等を行うことであり、就学予定者の今後の学校生活を左右する重要な健診に位置付けられています。

得られた情報から各地域で行われている就学時健診の状況を集計・分析しますが、その結果は医学的な専門学会や専門雑誌などで報告されることがあります。ただし調査項目は個人情報を含まない医学的な情報のみで個人のプライバシーに関する情報や地域名、回答者名が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心ください。